



# プレスリリース

## 速報版

### **GENIVI アライアンス、自動車 IVI ソフトウェア向けの 公共オープンソース・コミュニティ・プロジェクトのスポンサーに**

米カリフォルニア州サンラモン、 - 2012 年 9 月 19 日 - オープンソースの車載用エンタテインメント (IVI: In-vehicle Infotainment) のリファレンス・プラットフォームの開発と導入を推進する自動車および家電業界団体である GENIVI アライアンスは、同団体のコンポーネント開発はアライアンスがスポンサー役を務める全く新しい公共オープンソースのコミュニティ・プロジェクトに移行すると本日発表しました。

GENIVI コンプライアンスで指定されるコードは、引き続きオープンソースのライセンスで提供されるコンポーネントで構成されます。現在、GENIVI コンプライアンスの 95% にあたるソフトウェア・コンポーネントが既存のオープン・ソース・プロジェクトによって既に採用されています。

当初、アライアンスがコミュニティにおいていくつかのコンポーネントの拠点をみつけられなかった頃、GENIVI は「社内」で独自にこうしたソフトウェアを開発していました。今回新たに創設されたスポンサー付きプロジェクトを通じて、コンポーネントは FOSS (フリーおよびオープン・ソース・ソフトウェア) コミュニティで開発されることとなります。

- 続く -

最初の3つのプロジェクトとなるのは、レイヤー・マネージャー、オーディオ・マネージャー、そして自動車用 DLT (診断上のログおよびトレース) です。これらのプロジェクトに関する技術的な詳細情報については、[www.genivi.org](http://www.genivi.org) をご覧ください。

GENIVI の統括責任者でジャガー・ランドローバーにおける次世代のインフォテインメント・システム (Next Generation Infotainment Systems) 担当技術責任者であるマット・ジョーンズ (Matt Jones) 氏は、イギリスのゲイドンで開催された Linux Foundation の Automotive Linux Summit での基調演説にて「これまでの当団体内部のコード開発活動を公共のオープンソース・コミュニティ・モデルに移行することで、GENIVI では会員からの貢献を簡素化し、非会員の FOSS コミュニティにおける個人の貢献者を確保したいと考えています。オープンソース開発者にとっては、最新の自動車用ソフトウェアを自由に利用できるという利点があり、開発に直接的に貢献できる機会がもたらされ、関連する産業別にこの技術を導入する道を切り開くことが可能となります。」と述べました。さらに、「GENIVI にとっての利点は、アライアンスの目標である IVI. におけるソフトウェアの共通化を図るというインフラ整備を達成するための関心の度合いを高め、活動を活性化することができます。」と付け加えています。

Linux および FOSS の成長促進に取り組む非営利団体である The Linux Foundation は、GENIVI がスポンサーを務めるすべてのプロジェクトを取り仕切るための専門的なサービスを提供します。

The Linux Foundation のエグゼクティブ・ディレクターであるジム・ゼムリン (Jim Zemlin) 氏は、「コードを取り仕切るための一元的なリソースを GENIVI に提供することで、当団体では Linux とオープンソースのコミュニティを通じてコラボレーションを拡大するお手伝いができます。」と語ります。

プロジェクトはすべて、オープンソース環境の範囲内において GENIVI の手で統括されます。利益があると見なされた時点で、GENIVI ではさらなる発展を促進するために、特殊プロジェクトをコミュニティで好ましい結果を残している他の既存のプロジェクトと統合させる可能もあります。

また、アライアンスではオープンソース・コミュニティにおける自動車用 IVI ソフトウェア向けの新規「インキュベーション」プロジェクトのスポンサー役も務めます。こうしたプロジェクトは、アライアンスの使命および技術的範囲と一致する実験的または早期テクノロジーの開発を促進するものですが、現時点では GENIVI コンプライアンス仕様の一部ではありません。

## GENIVI アライアンスについて

GENIVI アライアンスは、オープンソース開発の車載用インフォテインメント(IVI: In-vehicle Infotainment)の導入を推進する非営利団体です。GENIVI は、要件を整備し、リファレンス実装を進め、認証プログラムを提供し、活気あるオープンソースの IVI コミュニティを育成することによってアライアンスの目的を遂行しています。GENIVI の取り組みにより、開発サイクルの短縮、製品の市場投入の迅速化、IVI 機器やソフトウェアの開発における企業のコスト削減に繋がります。会員数は 165 社以上にのぼります。GENIVI ([www.genivi.org](http://www.genivi.org)) はカリフォルニア州 San Ramon(サンレイモン)に本部を構えています。

###

報道関係者お問い合わせ先 – GENIVI:  
Craig Miner (クレイグ・マイナー)  
1 248.840-8368  
[Cminer1@att.net](mailto:Cminer1@att.net)